



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第33号
令和8年3月9日(月)発行
文責:校長 川上徹行



勝田三中HP

3年生とも明日お別れとなりました。時のたつのは早いです…



ついこの前、今年度が始まったように思えますが、早くも卒業式前日となりました。「光陰矢の如し」ということわざの通り、時の過ぎる早さをあらためて感じています。先週は、生徒会主催による「3年生を送る会」が行われ、全校生徒で楽しいひととき(みんなで群れる時間)を共有しました。中でも“違和感ゲーム”では、生徒会が工夫を凝らし、校内のさまざまな場所に「いつもと違う仕掛け」(例えば、教室の表示札を別の表記に変えるなど)を用意し、それを探して回る活動が行われ、大いに盛り上がりました。輝かしい未来に向けて、大きな一歩を踏み出そうとしている3年生。その前向きな姿勢は、これまで後輩たちの良き手本となってきました。明日の卒業証書授与式も、きっと心に残る素晴らしい式になることと思います。保護者の皆様のご来校を心よりお待ちしております。



↑ 在校生や職員のメッセージに聴き入る三年生



違和感ゲームの様子(違和感のある箇所を撮影) ↑

○ 3年生が明日、三中を巣立ちます。

先週から卒業式の練習を重ねながら、級友たちとのかけがえのない最後の時間を過ごしてきた3年生。いよいよ明日、中学校生活の締めくくりとなる卒業の日を迎えます。三年間通い続けた慣れ親しんだ校舎や教室、毎日のように顔を合わせ、ともに笑い、ともに励まし合ってきた仲間や先生方とも、いよいよ別れの時が近づいています。

3年生が先輩方から受け継ぎ、仲間と力を合わせながらさらに築き上げてきた本校の伝統は、これから2年生、1年生がしっかりと受け継ぎ、新しい歴史として積み重ねていくことでしょう。皆さんが残してくれた姿や思いは、きっと後輩たちの心の中で生き続けていきます。

どうか皆さんも、自分の夢や目標をしっかりと胸に抱きながら、それぞれの新しい道を歩いていてください。どのような時も決して諦めることなく努力を重ね、一步一步前に進み続けてください。皆さん一人一人が、それぞれの夢を実現させ、豊かな未来を切り拓いていくことを心から願っています。

